

いほむじん

Homedoor Annual Report 2021



ほむじん

- 表紙写真の舞台裏 -



ほむじん

今回の年次報告書のテーマは「ほむじん」です

設立12年目を迎えたHomedoorでは
現在20名近くのスタッフを中心に
ボランティアや寄付者の皆さま
企業の皆さまと活動を展開しています

スタッフも年々増えてきたため
どんな思いを持ってここに集い
活動しているのか
応援してくださる皆さまにお伝えしたいなと思い
スタッフ一人ひとりを主人公に
いま何に悩み何をしようと思っているのか
そんな目線で活動を報告していきます

Contents

Homedoor 6 CHALLENGES	04
6 BIG NEWS !!	05
01 届ける	06
02 選択肢を広げる	08
03 暮らしを支える	10
04 働くを支える	12
05 再出発に寄り添う	14
06 伝える	16
特集01 Homedoor初の新卒採用・中司が聞く! ほむじんトーク	18
特集02 谷野と中司が突撃取材! 広報部が聞いてみた!	20
特集03 おかえりキッチン開店中!	22
団体概要	24
会計報告	25
NEXT CHALLENGES	26
ご寄付について	27

HOMEDOOR 6 BIG NEWS !!

1 祝!法人化10周年!

2021年10月で法人化から10周年を迎えました。授業でHomedoorの話聞いた高校生が「10周年のお祝いの気持ちを寄付にこめてみませんか?」とドネーションキャンペーンを自主的に実施してくれました。結果、19名の方から約20万円のご寄付が集まりました。

10年間活動を続けるなかで共感の輪を広げることができていると感じました。



2 2022年度高等学校教科書に掲載

東京書籍より発行された2022年度高等学校教科書「公共」「家庭基礎」「家庭総合」の3つの教科書にて、Homedoorの活動および理事長・川口のキャリアについて掲載いただきました。キャリアのあり方のひとつの見本として、当法人の活動に触れていただけたことをとても光栄に思っております。

4 写真集『アイム』完成!

2021年3月～5月に「カメラマンはホームレスのおっちゃんたち!写真集出版で支援の輪を広げたい。」のクラウドファンディングを行い、506人から600万円以上のお金が集まりました。ホームレスの人々などに撮影協力いただき、出版社のライツ社の担当者、プロボノのデザイナーの皆さまと1年間かけて『アイム』の作成に勤しみ、2022年4月に完成しました。全国の書店やAmazonなどで購入いただけますので、ぜひご覧ください。



3 HUBchari、行政との連携開始

ホームレスの人々の特技を生かした就労支援として2012年に開始をしたシェアサイクル事業HUBchari。2021年度は大阪市北区・東住吉区との連携がはじまり、区役所や公園などへの設置が可能となり、大阪府内300以上のポートでご利用いただけるようになりました。利用者の増加に伴い、バッテリー交換などの就労機会の提供も増えた一年でした。ぜひ大阪でのご移動はHUBchariをご利用ください。



HUBchari
hubchari.jp

5 おかえりキッチン、ついに始動

2021年6月にオープンした『おかえりキッチン』。相談にやってこられた方やアンドセンター宿泊者へあたたかい食事を無料で月100食ほど提供しています。なかには「ご飯を食べるのが3日ぶり…」とおっしゃる方もおり、少しでも栄養のある食事を提供できるようにキッチンスタッフがバランスの取れた日替わりメニューを考案しています。一般利用も大歓迎ですので、大阪にお越しの際はぜひご来店ください。



6 NHK『プロフェッショナル 仕事の流儀』に出演

超一流のプロフェッショナルに密着し、その仕事を徹底的に掘り下げるドキュメンタリー番組『プロフェッショナル 仕事の流儀』に2022年3月、理事長・川口が出演しました。

数ヶ月に渡る密着取材を経て、ありのままのHomedoorの風景を全国的に放送いただくことができました。



6 Homedoor CHALLENGES

01 届ける

選択肢を広げる 02

03 暮らしを支える

働くを支える 04

05 再出発に寄り添う

伝える 06

Homedoorでは『6つのチャレンジ』を通じて、ホームレスの人々の路上脱出をサポートしています。どんな支援が必要とされ、かつ効果があるのか。多種多様な選択肢があればあるほど、より相談者にフィットするのではないかと思います。さまざまな支援メニューを提供しています。また、毎年改善点を洗い出し、真に必要なサポートを生み出す挑戦を『6つのチャレンジ』と表現し、全国で導入できるホームレス支援のモデルケースとなることが目標です。

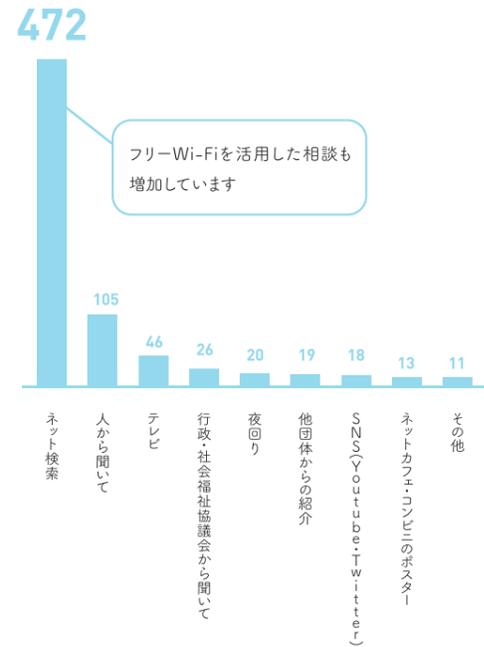


川口加奈 / Kawaguchi Kana

理事長。14歳でホームレス問題に出会い、19歳でHomedoorを設立。休日はひたすら2歳の娘に遊ばれる日々。最近はパン作りに挑戦中!

データで振り返る2021年度

Homedoorを知ったきっかけ (N=730)



夜回りで出会ったのべ人数

1,341人

冬期(11月~2月)は月2回、それ以外は月1回の頻度で大阪市北区内を夜回りしています。毎回85食のお弁当を用意し、飲み物やマスク、『ホームパト通信』というメッセージカードをお渡ししています。



Voice

2年の野宿を経て居宅生活を開始した
島村さん (60代)

2020年にコロナの影響で失職し、ネットカフェ生活を一週間ほど続けているうちにお金が底をつきました。寒くなってきて、以前から夜回りで声をかけてくれていたHomedoorのところに相談に行くことにしました。野宿をしていると早朝にその場所を去ることが暗黙のルールだったのであまり寝られていませんでしたが、アンドセンターでゆっくり横になれるのは一番ありがたいことでした。いまは生活保護を利用して家を借りて生活しています。先の不安はあるけど、Homedoorという場所があるのが自分にとっては大きな安心になっています。



夜回りで一人おひとりにお声がけ



ネットカフェでHomedoorを見つける人も

CHALLENGE

01

届ける



SNSでHomedoorを見つける人も増えた

ホームレス状態、生活困窮状態にある人は携帯電話が使えなくなっていたり、インターネットにアクセスしづらい環境にあったりする人も少なくありません。夜回りやインターネット広告などを活用してアウトリーチ活動を積極的に行い、広くサポートを必要としている人に情報や物資の提供を行っています。



和気あいあいとした雰囲気

ある日の「届ける」

- 第2火曜は夜回りの日 -

総重量600g！
とっても豪華なお弁当！

お弁当のほかに飲み物やマスクなどの衛生用品、手書きメッセージ付きのチラシをボランティアの皆さんと一緒に袋詰めしていきます。

夜回りで配布するお弁当85食は、事務所近隣で居酒屋『てつたろう』を営んでいる株式会社フォックスさんより提供いただいています。

こんばんは～Homedoorです



いつもありがとうございます

夜回りの2日後に開催する相談会に来てくれる人もたくさん！

4コースに分かれて大阪市北区を巡回します。ボリューム満点のお弁当は「美味しい」と大評判！翌日相談に来られる方も。

ようこそ



Point

夜回りだけの出会いに終わらず、事務所への来所にもつなげようとして実施している『生活相談会』。2021年度より、生活相談会での交流機会を増やそうと、整理券を配布することにしました。その結果、相談会経由での相談者が増加しました！

松本浩美 / Matsumoto Hiromi

事務局長。大学生時代よりHomedoorに参画。休日は美味しいご飯と信楽焼たぬきを探し求めて、関西を探訪している。



店頭ポスター



WEB広告バナー



風回り/夜回り

データで振り返る2021年度

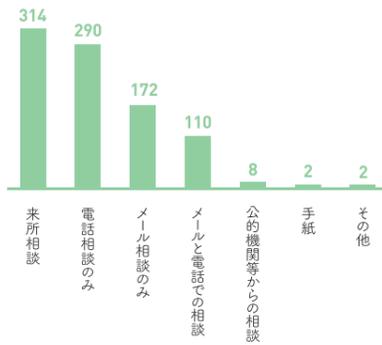
相談者数の推移

前年度からやや減ったものの、月平均75件の新規相談が寄せられています。

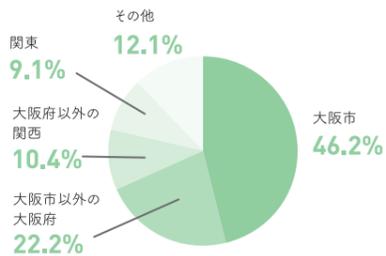


相談の経路(N=898)

電話・メールでの相談がおよそ6割を占めています。来所相談だけでなく、多岐にわたる対応を行っています。

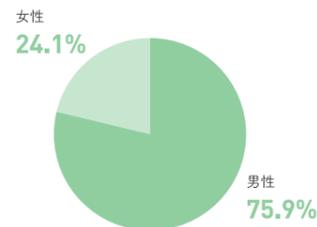


相談時の居所(不明を除くN=868)



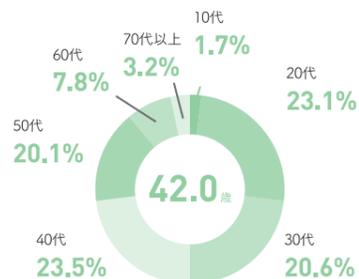
大阪市を中心としつつ、42の都道府県から相談がありました。

相談者の性別(不明を除くN=886)



性別に関する割合は、前年度とほぼ同じでした。

相談者の平均年齢(不明を除くN=707)



前年度と大きな変化はなく、相談者の半数近くが30代以下となっています。

アンドセンター宿泊者数

255人

前年度より6人増加。すぐに宿泊できる場所のニーズは変わらず高いです。



Voice

転宅して3か月が経つ
石上さん (30代)

寮付きの飲食店で働いていましたが、コロナの影響で仕事がなくなり、西成区の安宿で寝泊まりしていました。所持金が減ってよいよ生活に困り、Twitterで「路上生活者 支援」と検索してHomedoorを知りました。アンドセンターでの宿泊がまず安心できたし、お金がなくて携帯電話を使えない状況にもかかわらず、すぐに住む家を見つけてくれたのがすごく良かったです。「これからの道が開けた」という思いでした。アンドセンターから新居に引っ越して求職活動に取り組み、今はフルタイムで働いています。Homedoorは、何かあれば助けてくれる場所、相談できる場所です。



Homedoorの相談員たち

「どうしようもない状況だった」「話を聞いてもらえないか不安だった」。相談に来られた方からよく聞く声です。Homedoorでは、相談に来られる方のお話を丸ごと受け止め、今後の生活について一緒に考えることを大切にしています。個室の無料宿泊施設「アンドセンター」での宿泊をはじめ、その方の状況に応じて使える制度や資源を提案しています。



電話・メール後
来所される方も

相談は、電話・メール・事務所への来所で受け付けています。遠方からの電話・メールには、内容に応じて制度や現地の支援団体をご案内。

ある日の
「広げる」

- 相談から宿泊の流れ -



安心して話せる環境をつくります

来所された方には相談票を記入いただき、相談室でヒアリング。

個室でほっとひと息・・・



アンドセンター宿泊、部屋探し、公的制度の活用、就職先紹介など、複数の選択肢を提示。本人の意向に合わせて今後の方針を考えます。

Point

それぞれの選択肢について具体的にイメージできるように、スライドを用いるなど丁寧な説明を心掛けています。アンドセンターに宿泊できることや、相談前には想定になかった選択肢が現れることで、先の見通しを豊かに考えられるようになる方が多いと感じています。

おかえりキッチンの
『まかないランチ』で
パワーチャージ!!



※「まかないランチ」についてはP22を参照

浦越有希 / Urakoshi Yuki

生活相談員。大学生時代より貧困支援に興味があり、Homedoorに入職。いつでも美味しいお酒を飲みたい。



初回相談



ジェルターの提供



他機関との連携

暮らしを支える「モノギフト」(物品のご寄付)

アンドセンターを利用される方、そしてアンドセンターからアパートなどへ移られて新しい生活を始める方の暮らしを支えるため、様々な物品を必要としています。その多くは、個人の方・企業さま・フードバンクさまからのご寄付に支えられています。早急に必要物品については、Amazonのウィッシュリストを活用してご寄付を募っていますが、最近ではSNSでご協力をお願いするとすぐに多くの方が応答くださり、大変助かっています。SNSを通じてとはいえ、皆様と「直につながっている」感覚があり、とても心強く感じています!

Amazonウィッシュリストはこちら → 



AmazonウィッシュリストやSNSの呼びかけなどで届いた物品の数々。ありがとうございます!

保管スペースに限りがあるため、事前にご寄付の連絡をくださる方には「これからの季節に使えるもの・需要のあるもの」をお願いしています。お渡しする方々も私たち同様「今を生活している人々」なので、頂戴する物品はなるべくすぐに活躍してもらえそうなものを基準としています。



フードバンクさまから届いた貴重な果物!利用者の方にビタミン補給してもらえます!

Voice

ご夫婦で相談に来られた
鈴木さん (50代)

数週間前にHomedoorに来た時は、どこにも頼れる所がなく、死を覚悟するほど追い詰められていました。ネット検索でHomedoorを見つけ、ここに行ってみてダメなら2人で死ぬしかない。でもHomedoorスタッフは自分達の状況や希望を丁寧に聞いてくれ、その日からアンドセンターに宿泊できました。本当にありがたかったです。隣のおかえりキッチンのランチも美味しく、今後の生活を前向きに考えられるようになりました。そして数日前に生活保護を利用して家を借りて生活を始めたところです。今日は早速遊びにきました。私達にとってHomedoorは、「ただいま」と帰って来ることができる場所です。



引っ越し数日後にアンドセンターへ遊びに来てくれた



母の日にスタッフ皆への感謝を込めてカーネーションを折り紙で

CHALLENGE

03

暮らしを支える

ある日の「暮らし」

-アンドセンターでの1コマ-



団らんスペースはみんなの憩いの場

「ここに来て、いいんだ」と誰もが「ほっ」と安堵できる場所を目指し、ホームレスの人々の暮らしを支える取り組みをしています。開所中は自由に来所し、団らんスペースで思い思いに過ごすことができます。ご寄付いただいた食料・衣類等の提供や、洗濯機・シャワー・仮眠室でのフリーWiFiの利用が可能です。



助かってます!

「暮らしを支えるアンドセンター」

洗濯機は宿泊者以外の方でも利用できます。洗濯洗剤も無料でお渡します。



元気に育てよう♪

OBのTさん(通称:ぬし)。来所の度にヤカンで植木に水やりをしてくれます。

なかなか良い感じですね!



写真集「アイム」に自分が撮った写真が載ってます!

※アイムについてはP18参照

Point

事務所には様々な方が来所されます。新規相談者、元相談者、食料や衣類をもらいに来たホームレスの人々、HUBchari利用者、寄付者など。皆さんにそれぞれ心地よく過ごしてもらえよう、笑顔でお迎えます。



元気してた?

Ha Ha Ha

ぼちぼちでんな〜笑

団らんスペース。思い思いに過ごせる場所です。

宇山タ子 / Uyama Yuko

受付担当。2021年よりサポーター・相談ボランティア。2022年4月よりHomedoorに就職。趣味は瞑想。



-  居場所づくり
-  健康サポート
-  食堂の実施

提供した仕事の数

7種類

HUBchariの再配置やバッテリー交換
チョイカサのメンテナンス、自転車啓発事業など

Homedoor内でできる仕事だけでなく、各企業さまと連携しながら新しい雇用の創出を目指しています。

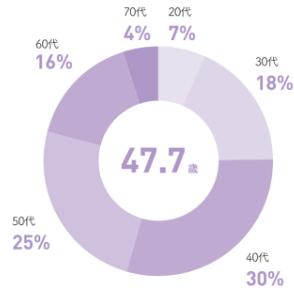


HUBchari



choi-casa

就労した人の平均年齢(N=45)



前年度に比べ30代40代の層が増えており、「体が動かせる内は少しでも働いて生活を立て直したい」という声が多いです。



Voice

Homedoorで仕事を始めた
平野さん(50代)

ネットカフェで寝泊まりしていた時は、その日暮らしの気楽さからこのままでもいいと思っていましたが、「いつまでこの生活を続けるんやろうか」という不安がありました。そこから、体を動かせる内は働いて、自立した生活を送ろうと決め、Homedoorの仕事をはじめました。安定して仕事があるので、収入面だけではなく精神的にも安心できます。好きな時間に仕事ができるのも良い点です。効率的に仕事ができるように考えながら、お客さんのことを思って丁寧に取り組むようにしています。ひとり暮らしができるぐらいの安定した収入と貯金の確保を目標に半年前から頑張ってきましたが、もう少しで達成できそうです！



HUBchariの新しいポート設置の仕事

得意店名	品名・仕入額	得意店	貯金額	勤続日数	勤続場所	勤務時間
1/1	2976	76	76	12/1	2015年12月	5時
2/1	4960	4960	5036	12/7	2016年12月	5時
3/1	0	0	4036	0	7月に出社	0時
4/1	5952	5952	9988	7/10	17年7月	6時
5/1	128	10116	10244	17/10	貯金合算	5時
6/1	4960	4960	15204	17/11	貯金合算	5時
7/1	3456	3456	18660	17/12	17年12月	5.5時
8/1	4064	2464	20996	17/11	17年11月	5時
9/1	5200	15896	17396	17/11	貯金合算	5時
10/1	6944	6944	22940	17/11	貯金合算	7時

金銭管理のサポート



HUBchariの運営も仕事の一つ

相談に来られる方の多くは所持金を1000円も持っていない、仕事を希望する声もよく聞かれます。また、交通費のために単発で仕事を希望する方や住宅を構えるための貯金として長期の継続した仕事を希望する方等、相談者の方からのニーズも多様になっています。そうしたニーズに応えるために、様々な仕事を提供しています。

8:00



ひとつひとつ丁寧に！

ある日の「働く」

- 働く平野さんに1日密着 -

オフィスビルに設置された『チョイカサ』のスポットにやってきました。次に使う人が使いやすいように点検・消毒しています！

13:00



自分でアプリを見ながら、バッテリーの少ない自転車を探して交換します。



南海電気鉄道株式会社さまの実施する傘のシェアリングサービス『チョイカサ』にて傘の再配置や修繕の業務をHomedoorが行っています。

いってきます！

次は、HUBchariのバッテリー交換！移動は自転車！

今日はこれにてお仕事終了！現金日払いでお給料をもらい、一部は貯金します。

15:00



おつかれさまでした！

岡村匠海 / Okamura Takumi

事務局スタッフ。一般企業を経て、Homedoorに入職。趣味は自転車で坂めぐり。

「ホームレスの人は怠けている」「ホームレスの人なんかには仕事は任せられない」等の意見を聞くことがありますが、実際にはほとんどの方が仕事を希望しており、非常に丁寧に仕事をされています。今後も「その人にあった仕事」を提供していきたいと考えています！

Point /



仕事の提供



一般就労移行

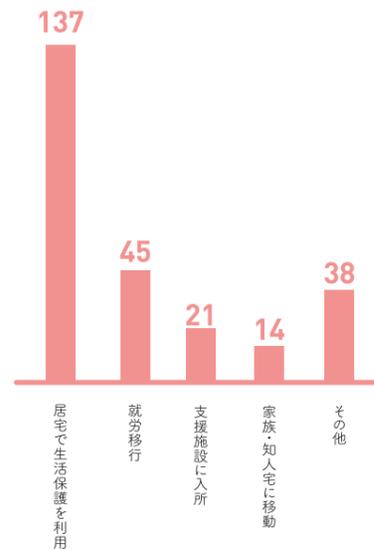


金銭管理サポート

データで振り返る2021年度

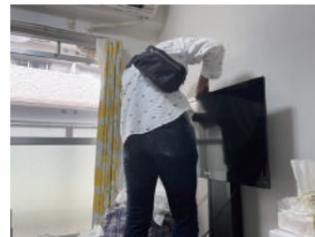
アンドセンター宿泊後の経過 (N=255)

アンドセンターに宿泊した方々のうち、約半数が居宅で生活保護を利用されています。



引っ越し後のサポート内容

- ・就労先や就労支援機関の紹介
- ・新生活応援キットの提供
(布団、炊飯器、電子レンジ、食器、食品、テレホンカードなど)
- ・住民票や転出届などの取り寄せ/新たな住まいでの住所設定
- ・生活保護申請のサポート
(制度の説明、役所への同行など)
- ・引っ越し後の生活相談/定期面談の実施
- ・おかえりチケットの配布



引っ越しの際には不動産会社やボランティアの皆さまにも協力いただいています



相談者の新たな門出をサポート

住まいを失った方の新たな住居探しはHomedoorの中心的な事業の一つです。ただ、家を確保して終わるのではなく、一人ひとりのニーズに向き合い、新しい生活を安心して始めるために必要なサポートも行っています。相談者の新たな門出に寄り添うことは、入居後の孤立を防ぐうえでも重要なことだと考えています。

CHALLENGE

05

再出発に寄り添う

理想の物件が見つかりますように!



新たな住まいについて、希望条件を丁寧にヒアリングし、理解ある不動産会社に部屋探しをお願いします。こちらは物件を内覧している様子。

ある日の「再出発」

- 新生活の開始まで -

一人ひとりのニーズに合わせて



新しい生活はいかがですか?



落ち着いてきました!

引っ越しの際には、当面の食料や家電などを「新生活応援キット」としてお渡しし、不安なく生活を始められるようにサポートしています。

アンドセンター退去後におかえりキッチンでランチを食べながら近況の共有をいただくことも。

Point

引っ越し後の「1か月面談」を予め設定し実施することで、アンドセンター退去後の困りごとやニーズを拾いやすくなりました。従来の团らんスペースの提供に加え、おかえりキッチンでゆっくりいただくことも増え、孤立化の予防としても手応えを感じています。

永井悠大 / Nagai Yudai

生活相談員。東京のNPOで相談業務に従事した後、Homedoorに入職。休日は赤いユニフォームに身を包み広島の球団を鼓舞している。

Voice

新しい住まいを確保し就職活動に取り組む

菊池さん (30代)

2021年の秋頃からコロナの影響で仕事がほとんどなくなり、住まいを失い公園での野宿も経験しました。ネットで知ったHomedoorに相談に行くと、すぐにアンドセンターに宿泊することができました。一時は仕事も決まったのですが、勤務内容がイメージと合わず退職することに。スタッフさんのすすめもあって生活保護で居宅を確保することになりました。現在は新しい住まいで落ち着いて就職活動に取り組んでいます。引っ越し後も、定期的にスタッフさんと面談ができるので、自分のペースで進められるという安心感があります。



少しずつ家具を揃えて『自分の家』に



定期面談や就労支援機関に同行も



データで振り返る2021年度

メディア出演回数

48回

(内訳)
テレビ 8回、新聞 9回
ウェブメディア 18回、ラジオ 4回
雑誌 6回、教科書 3回

講演会の開催回数

39回

残念ながら、コロナの影響で講演会の開催は減少しています。最近、理事長の川口だけでなくスタッフが講演会に招かれることが増えており、川口以外の登壇が計13回ありました。



Point /
なんといっても、NHK『プロフェッショナル 仕事の流儀』に川口が出演できたのは夢のような出来事でした。スタッフみんなで鑑賞会をしたのですが、私は涙が止まりませんでした。また『アイム』の出版や調査研究部門『ホームドゼミ』の立ち上げもあり、忙しい1年でした！

谷野ちひろ / Tanino Chihiro

1日に1回は感涙すること有名な広報部長。転職支援会社やIT会社の人事を経て、Homedoorに入職。休日は2児の子育ての合間に読書をするのが楽しみ。

完成!!



2016年から関わってくださっている広告代理店のボランティアの皆さま、出版社のライツ社の皆さまとの会議を何度も重ね、1年かけてようやく完成しました。

写真集のタイトルは『アイム』です。普段は「ホームレス」とひとくくりにされてしまうけれど、この写真集では "I am" 「わたしは～である」と一人ひとりが意思を持って撮影された写真が収録されています。是非お手に取ってご覧ください！

『アイム Snapshots taken by homeless people.』

ご購入はこちらから



クラウドファンディング /



さらに欲張って(笑)写真集の出版を企画。出版費用を集めようと、クラウドファンディングに挑戦しました！



スタッフによる講演会の様子

ホームレス問題は、残念なことに誤解や偏見の多さから、SNSでのネガティブな発信やホームレスの人々への襲撃事件が絶えません。いかに問題を分かりやすく、身近に潜む問題として伝えられるかは私たちの責務です。講演会や調査研究、出版事業を通じて、「誤解と偏見」を『関心と理解』に変えていくような活動しています。

CHALLENGE

06

伝える

「伝える」活動例



日本初、ホームレスの人々がカメラで街を切り取った写真集。2022年4月28日発売。スリーブは4種類。

- 写真集『アイム』ができるまで -

はじまりは2016年。広告代理店の若手のクリエイターたちが様々なNPOのポスターを作成するという企画でした。せっかくならHomedoorらしいポスターを作ろうと、ホームレスの人々にインスタントカメラを渡してみたら…



撮ってみるわ

アイムのはじまり

個性的な写真がいっぱい集まった!

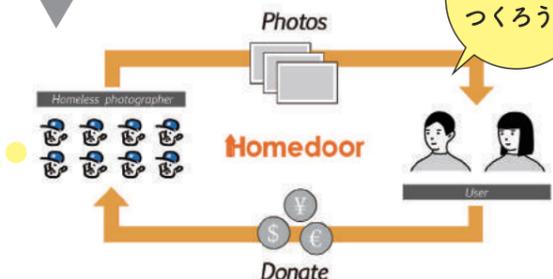


ばばーん

それぞれの個性が光るすばらしい写真の数々!!
ポスターだけで終わらせるのはもったいないと、次に考えたのが「snapshots taken by homeless people」という企画。

仕組みをつくらう!

ホームレスの人々が撮った写真をウェブサイト上にアップし、一般の人に購入いただき、その売上げの一部を撮影者に還元する仕組み。多くのメディアに取り上げていただき、注目を集めました!



- 講演 & ワークショップ
- 路上生活者調査
- 出版

ほむじんトーク

Homedorはこの1~2年で、新しいスタッフが増えてきました。そこで今回は「ほむじんトーク」と題して、入社1~2年目のスタッフに「入って驚いたこと」や「今だから笑えるエピソード」を聞いてみました!



中司年音 / Nakatsuka Nene

大学院にてパレスチナ-イスラエル問題を研究するも国内の貧困問題の現場に携わりたいと、2022年2月に新卒で入職。

では早速、みなさんに質問です!
Homedorに入職して、意外だと思ったことや、驚いたことはありますか?



最初に驚いたのは、採用面接の時…!

Homedorって外から見ていると、スタイリッシュなイメージがあって、自分に合うか少し心配。でも面接で来た時に、当時のスタッフがご飯食べながら「*\$%&!~」って出てきて、もぐもぐしながら応接間に通されたんですよ。そもそも僕、NPOに勤めたあと、ルールの厳しい法人に勤めていたこともあり、NPOのカオスな感じに帰ってきたと安心感がありました。パンチ効いてましたね…!

スタッフの距離感が近い!

最初印象的だったのは、スタッフの距離感が近いことでした。理事長の川口さんや事務局長の松本さんも近いところにいる、気軽に相談がしやすくて。



気軽に提案できて、却下も気軽にされますよね(笑)

だから気持ちが楽ですね。コミュニケーションが早い、物事が動くのが早い。でも動かない時もあるよね。この間も電球変えなきゃいけないのに誰も気づかない…。それで、川口さんが気づいてくれたっていう…。



浦越有希
2021年10月入社

宇山夕子
2022年4月入社

永井悠大
2021年2月入社

川口さん、僕、反省しています…。

ちょっとした掃除とか、家具の配置を変えとか。入社直後は川口さんが雑務系で動くと、そわそわしちゃって、やらせちゃっていると思って。でも最近は慣れてきちゃいました。この前反省したのは、川口さんが電話をとってくれた時で、僕宛だったんですよ。普通は理事長とか関係なく、僕が受話器をもらいに行くじゃないですか。でも僕、手を差し出しただけで、川口さんが持ってきてくれて…。それくらい自然に動いてくれちゃうんですが、さすがに甘えすぎだなと(笑)



きれい好きなキャラクターになってしまった!

川口さんから面接で、きれい好きですか?と聞かれたんです。好きですと答えたら、整理整頓が好きでキャラクターにまんまと仕立て上げられていて(笑)必死になってやっていますけど。今は倉庫をきれいにしたいという野望があります。



ありがとうございます…!



私はテレポでブチって切られた時に、みんなから「そんなもんだよ。むしろ、そんなとこ電話せんでいい」って責めるでもなく、むしろ励ましてくれて。最初は緊張して入社していましたが、いつも笑って帰っています。**Homedorは笑いが多くて楽しいです。みなさんは、今だから笑える話ってありますか?**



松本さんの優しさ

元相談者さんが、ロールケーキを差し入れて下さったことがあったんです。私は甘いものが好きですぐにでも食べたかったですけど、直後に進行を担当する会議が入っていて、するとスタッフが切り分けて持って来てくれたので、ワクワクしながら会議を進行していましたが、私にだけ来なくて…。会議終了後に冷蔵庫を見てみると…。悲しみながらデスクに戻ると、松本さんが「浦越さんのロールケーキなかったですよ?」と分けてくれました。私が会議中にロールケーキのことばかり考えていたことがばれていたみたいで、恥ずかしかったんですけど、嬉しかったです。



アイス食べながら…

差し入れといえば、元相談者さんが大量のアイス差し入れてくださったこともありました。ただ、事務所の冷凍庫がいっぱいで入らなくて…。せっかくだらなことに溶けてしまう!と焦った私は、川口さんはじめ相談員たちが真剣に会議されているところへアイスを持って行って「せっかくだらなことに冷凍庫に入らないんです!アイス食べながら会議してください!」と訴えました(笑)会議中の場所へアイスを持って乗り込んで、無理やり食べさせる…なんて普通はしないよねって後から自分に対して苦笑いしましたが、良い意味で「こうあるべき」がない柔軟な環境だと実感しました。



トイレ事件

1階のトイレが詰まって逆流して、団らんスペースの3分の1くらいまで下水が出てきた時があった。その時僕はそこで面談していたけど惨事になっているから手伝おうとすると、バケツを持ってこれから格闘しに行こうとする松本さんから「永井さんは相談業務があるんで来ないで大丈夫!!」と。「ここは良いから先に行け」っていう感じでかっこよかったです。



これからも楽しく働きましょうね!笑



谷野と中司が突撃取材!

広報部が聞いてみた!



Q2

Homedoorの思い出や笑ったことは?

写真集『アイム』の写真を撮った謝礼で...

スターボックスのストロベリーフラベチノを飲んだこと。
(元相談者・Kさん)



あの味は一生忘れない

相談で来た時に差し出されたおにぎり。
(元相談者・Iさん)

倉庫があふれるほどにご寄付が多い!

こんなにたくさんの方がHomedoorを応援されているのだと驚きました。
(相談ボランティア・須田さん)

笑わない日はない!

相談対応では落ち込むこともありますが、笑いが絶えない職場に助けられています!
(相談員・石黒)

私たちが聞きました!



中司年音
Nakatsuka Nene

谷野ちひろ
Tanino Chihiro

広報部の2人で、スタッフや元相談者、ボランティアやおかえりキッチンの皆さんに突撃取材しました!

誕生日のお祝い!

私の誕生日に、元相談者がカードやプレゼントを持ってきてくれました。覚えていてくれたことが何より嬉しかったです。
(事務局・安武)



知らない世界を見た

生活保護の申請や西成区の医療センターの同行などを通して、自分の今まで知らなかった世界を見ることができました。
(相談ボランティア・藤原さん)



オープン祝いの花が...

おかえりキッチンのオープンした次の日にお祝いでいただいたスタンド花の花が全て抜き取られていたことが面白かったです(笑)花がすぐ無くなるのはお店が繁盛しているとして縁起が良いという風習が大阪にはあるように驚きました。
(おかえりキッチンスタッフ・M)



裏表がなく真っ直ぐで、みんなに平等!そして笑いのセンスがすごい!

(おかえりキッチンスタッフ・山本)

大胆かつ繊細な人

ちょっとしたことでも察知して、気配りされる方というイメージがあります。
(相談ボランティア・藤原さん)



Q1

川口さんってどんな人?



冷静沈着・気配り上手!

笑いも忘れない方です!
(インターン・和根崎さん)



とてもチャームイング!

一緒にいると「どんなことでも実現できるのではないか」と思わせてくれる存在です。
(相談員・石黒)



有言実行な方です!

「ここに来たらなんとかなる」場所づくりを本当に実行されている方!
(相談ボランティア・須田さん)

無茶振りはありますけど(笑)

(相談ボランティア・内田さん)

オープンマインド。使い分けをしない。夜回りに一緒に行ったときに当事者の人に価値観を押し付けられない様子が印象的。ボランティアに対しても、支援を求めるときに、人を信頼するというところを感じる。相談に来る人は不信感や不安感がある中で自分からは信頼していきよというスタンスで対応をしていると感じる。信頼関係がすぐにできる。

壁のない人

特に距離もなくフランクで快活!
(元相談者・Iさん)



男前! 行動力がある!

なかったらこんなところまでできひんやろ!
(元相談者・Mさん)



**ある日の
まかない**

レタスとコーンのサラダ

きのことラディッシュと
ズッキーニのガーリックバター炒め
◎ラディッシュはご寄付

白菜ときこの
みそ汁

トマトの冷製パスタ
◎パスタはご寄付

厚切りハムカツ
◎ハムはご寄付

量の調節OK!

Point

おいしいご飯を食べて、元気と健康を取り戻してもらい、またそんな食事をとりたいて思ってもらえるように心がけています。栄養をバランス良くとれるよう、ご寄付の食材を活かして季節にあった食事をつくりたいです。

山本幸恵 / Yamamoto Sachie

料理を通じて、私も誰かを応援したいと思い、入職。山菜とりが趣味で、まかないの一品に使うこともあります。

特集③

**おかえりキッチン
開店中!**

2021年6月にオープンしたカフェ「おかえりキッチン」は、アンドセンター宿泊者に昼食として『まかない』を無料提供していることが特徴です。今回はこの『まかない』を中心に紹介します。



Topics

おかえりチケットが生むつながり



アンドセンターに宿泊された方にお渡ししている『おかえりチケット』。ランチやドリンクを無料で提供するチケットです。最近チケットを持って来店し、近況を話してくれる方が増えてきました。

アンドセンター宿泊者とのコラボ



アンドセンターの宿泊者に、なんと元シェフの方が。この方とコラボし、人気No1のランチメニュー『おかえりキッチンプレート』を一緒に作りました。こんな機会が生まれるのも、おかえりキッチンの特徴です。

おかえりサポーター募集中!

おかえりキッチンの運営を支えてくださる『おかえりサポーター』を募集中です。ぜひウェブサイトをご覧ください。




ウェブサイト Instagram



10時にオープン後まかないの準備もスタートします

11時半ごろ、宿泊者たちがカフェに来始めます

ごはん大盛りを頼む方が多いです!

一人ひとりにまかないを手渡し

水と箸はセルフサービスでお願いしています

一緒に座る方も

思い思いの席に座る宿泊者たち

会計報告

ACCOUNTING REPORT

活動計算書 (11期:2021年4月1日~2022年3月31日)

(単位:円)

			10期	11期	前年度比	
経常収益	受取寄付金 (サポーター会費含む)		60,800,449	71,124,779	116.98%	
	受取助成金		4,700,000	0	0.00%	
	受取補助金		3,937,360	9,489,078	241.00%	
	事業収益	事業収益	48,255,510	58,599,002	121.43%	
		受託事業収益	9,679,894	9,145,522	94.48%	
		その他事業収益	0	0	0.00%	
		事業収益 計	57,935,404	67,744,524	116.93%	
	その他収益	受取利息・雑収益	6,314	4,896	77.54%	
	経常収益 計		127,379,527	148,363,277	116.47%	
経常費用	事業費	1. 人件費	スタッフ賃金	28,640,199	33,210,219	115.96%
			臨時雇賃金	-	8,031,529	-
		2. その他経費	業務委託費	1,586,018	1,488,496	93.85%
			印刷製本費	627,135	959,200	152.95%
			旅費交通費	901,615	1,054,416	116.95%
			消耗品費	2,618,690	4,552,754	173.86%
			水道光熱費	1,625,869	1,975,954	121.53%
			地代家賃	8,685,800	8,753,300	100.78%
			修繕費	1,150,600	412,225	35.83%
			減価償却費	2,311,805	3,560,196	154.00%
			支払い手数料	2,110,160	3,928,202	186.16%
			その他	4,918,427	4,604,159	93.61%
		その他経費 計		26,536,119	31,288,902	117.91%
	管理費	1. 人件費		2,330,718	2,738,373	117.49%
		2. その他経費		2,342,640	2,300,071	98.18%
	経常費用 計		59,849,676	77,569,094	129.61%	
経常外収益			73,014	0	0.00%	
経常外費用			210,000	0	0.00%	
法人税、住民税及び事業税			3,444,000	2,644,600	76.79%	
当期正味財産増減額			63,948,865	68,149,583	106.57%	
前期繰越正味財産額			81,289,113	145,237,978	178.67%	
次期繰越正味財産額			145,237,978	213,387,561	146.92%	

総会で承認を受けた財務諸表を一部金額をまとめて表示しています。

ありがたいことにメディアやSNSで取り上げていただく機会が増えたことにより寄付が前年度と比べ増加しました。企業・個人の方からの単発での大口のご寄付も活動の大きな支えとなっています。

国土交通省「居住支援協議会等活動支援事業」にて補助いただきました。

前年度に続き、コロナの影響もあり密を避ける移動手段としてシェアサイクルを利用される方が多く、事業収益が増加傾向となりました。

就労支援事業を明確に区別するために、スタッフと就労支援利用者の人件費を2021年度より明確に区分しました。ご寄付や事業の安定的な収益のおかげでスタッフの大幅増員が可能となりました。

おかえりキッチンの開店に伴う備品および食材費と、緊急宿泊や引っ越し時の食品・日用品購入に際しての費用がかさみました。

前年度と比べて宿泊者数に大きな変化は見られなかったものの、おかえりキッチンの開店や光熱費の値上がりを受け、前年度より費用がかかりました。

おかえりキッチンの開店に伴い、増加傾向にあります。

相談者数の増加に伴い、宿泊施設の増築を検討しています。そのため、2020年度より「施設整備積立」を開始しました。

団体概要

ABOUT US

設立 2010年4月

-2011年10月NPO法人格取得
-2017年1月認定NPO法人に認定

ビジョン

ホームレス状態を生み出さない日本の社会構造をつくる

スタッフ

事務局スタッフ 11名 (内2名が役員を兼任)
おかえりキッチンスタッフ 6名
ボランティア登録者 1733名
相談ボランティア 24名
インターン 3名

役員

理事長/川口 加奈
理事/松本 浩美 (事務局長と兼任)
理事/竹原 啓二 (株式会社フューチャー・デザイン・ラボ 代表取締役会長)
理事/岩田 真吾 (三星テキスタイルグループ 代表取締役社長)
監事/杉浦 元 (株式会社エリオス 代表取締役社長)

多くの企業さまからHomedoorは応援いただいています!



Special sponsor

株式会社セールスフォース・ジャパン



アートコーポレーション株式会社



アートプランニング株式会社



アコム株式会社



イトマン株式会社



大阪ガス株式会社



花王株式会社



キーン・ジャパン合同会社



クローム・インダストリーズジャパン合同会社



塩野香料株式会社



大和リース株式会社



Chatwork株式会社



TYPICA Holdings株式会社



てつたろう



株式会社電通



株式会社ドコモ・バイクシェア



南海電気鉄道株式会社



株式会社ネイチャーズウェイ



不二熟学工業株式会社



株式会社フレスコ



株式会社ベストバイ



社会福祉法人丸紅基金



一般社団法人ミナミ御堂筋の会



株式会社ライツ社



株式会社リコー

わたしもサポートしています



顧問税理士
准認定ファンドレイザー
中山 麻衣子



Homedoor 監事
杉浦 元



会計ボランティア
亀井さん

この活動計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、特定非営利活動法人Homedoorの収支を正しく示していることを認めます。

ホームレス状態を生み出さない日本の社会構造を作るために
寄付で私たちのチャレンジを応援してください！



3,000円 で

専門相談員によるカウンセリングを
提供できます



5,000円 で

相談者がアンドセンターで
ゆっくりお休みいただけます



10,000円 で

相談者が新居に移られる際に
新生活応援キットをプレゼントできます

サポーター会員になる(継続寄付)

1日30円から継続的にサポートできます。
サポーター会員のみさまには会員カードなどのサポーターセットをお送りします。

クレジットカード決済で

ウェブサイト(www.homedoor.org/besupporters)
から簡単にお手続きできます。



口座振替で

お電話かメールを頂ければ、
口座振替申込書をお送りします。

06-6147-7018

info@homedoor.org

好きな額で寄付をする(単発寄付)

ご都合の良い時に、ご自由な金額・回数でご寄付いただけます。
ポイントなどお金以外の方法での寄付もできます。

クレジットカード決済で

ウェブサイト(www.homedoor.org/donatedetail)
から簡単にお手続きできます。



銀行振込で

下記口座にお振込ください。銀行振込の特性上、使途を確認できない
ため、お手数ですがフォーム(www.homedoor.org/donatedetail)より
ご連絡ください。

三井住友銀行 梅田支店(127)
普通 8928985
トクティヒエイリカズドウハウジン
ホームドア



Tポイント、本、電力でも 寄付ができます！

Tポイント、本、電力でも寄付ができます。余っている
Tポイントや読まなくなった本、利用する電力を変
えるなど様々な方法での寄付ができます。
まずはぜひウェブサイトをご覧ください。



Homedoorへの寄付には税制優遇があります！

認定NPO法人への寄付には税控除の対象になります。
確定申告で、寄付額の約40%が所得税と住民税から控除されます。

例) 年間30,000円の寄付をした場合、
12,320円が控除となります。
所得税: (30,000円-2,000円) × 40% = 11,200円
住民税: (30,000円-2,000円) × 4% = 1,120円



ボランティアでの応援も大歓迎です！

ウェブサイト(www.homedoor.org/volunteer)から
ボランティア登録をすると、毎月25日頃にボランティア情報が届きます。



企業の声

キーン・ジャパン合同会社
KEEN EFFECT (CSR) Specialist
井上泰子さん

「ちょっとしたキッカケやサポートさえあれば人生の歯車を元に戻すことができる」と、当事者の方のニーズの代弁者となり奔走される川口さんの覚悟と行動力に心を打たれました。全ての人が、同じような行動力を持つことは難しいかもしれませんが、でも、その活動を応援し、一緒に社会を少しずつポジティブに変えていくことはできる。そんな思いからKEENはシューズの提供や、社内外の発信をさせていただきました。これからもHomedoorさんの活動を応援していきます。



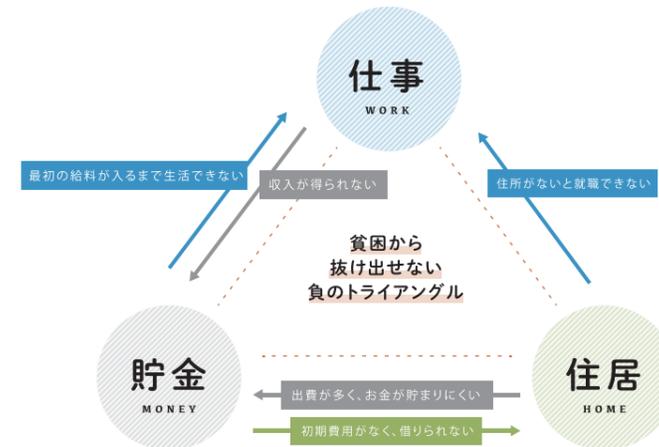
サポーターの声

ブルデンシャル生命保険株式会社
中村将幸さん

理事長の川口さんとの出会いは2007年、弊社グループが主催する中高生向けの国際的ボランティア支援プログラムで彼女が米国ボランティア親善大使に選抜された時でした。その時に圧倒的な彼女の人間愛に感銘を受けたことを今でも鮮明に覚えています。最近、夜回り活動も体験させていただき、「おっちゃん」達と目線を合わせ、手を差し伸べ続けている活動を目の当たりにし、コミュニケーションが希薄化した昨今の世の中で人間愛を持つ大切さをひしひしと感じました。これからもサポート致します。

NEXT CHALLENGES

— 新たに取り組む、次なる挑戦 —



住居が不安定な状態の人に対して、選択できる環境をつくることは非常に重要度の高いことだと考えています。なぜなら、身分証や所持金、携帯電話などの連絡手段を持たない人は、自分の意思で住まいや仕事などを選択することがとても難しいからです。ありがたいことに多くのご支援をいただいているおかげで、少しずつ支援メニューを増やすことはできているのですが、まだまだ万全の体制とは言えないのが現状です。多様化する相談者、一人ひとりに適した選択肢を用意していきたいと考えています。またサポートをしてきた人数も増えてきたので、これまでの成果をまとめる活動にも着手していきます。

今後の取り組みテーマ

新たな選択肢の開拓とこれまでの成果の可視化を目指す

就労支援の強化



住居についてのサポートは不動産業の皆さまからの協力が
増え、少しずつ安定して参りましたが、生活にお困りの方の安
定的な就労先の開拓については課題が多く残っています。就
労経験の少ない若年層、知的能力が境界域(いわゆるボー
ダー層)にある人、身分証や携帯電話がない人など、それぞ
れの課題や特性がある人への理解がある就職先の開拓や
安定就労のサポートの必要性がここ数年で浮き彫りとなっ
てきました。就労支援員の採用や支援メニューの充実を強化
して参ります。求人提供が可能な企業さまは、ぜひHome-
doorまでお問い合わせください。

調査研究



活動を始めて10年以上が経過し、4000名を超える生活に
お困りの方へのサポートを行ってきました。相談支援活動の
意義と課題を学術的な視点から整理し、成果物としてまと
めるプロジェクトを2021年度より準備して参りました。過去の
相談者へのヒアリングなどを通じて、一人ひとりの生活に相談
支援活動がどのように機能してきたかを明らかにしていきたい
と考えています。2022年度以降は現場での知見を、アカデ
ミックな場でも積極的に発信していく予定です。学術的な観
点から協力いただける方は、お気軽にご連絡いただけますと
幸いです。



ホームレス状態を生み出さない日本に

認定NPO法人Homedor Annual Report 2021
(2021年度年次報告書)

〒531-0074 大阪市北区本庄東1-9-14
tel. 06-6147-7018 / info@homedoor.org

 www.homedoor.org  認定NPO法人Homedor  @Homudokun

 Homedor  npo_homedoor